

JA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

えすぽわーる

新函館

8

August
2019

No.204



道南を農す

厚沢部町館町 木村 卓也さん

2 道南を農す
厚沢部町 木村 卓也さん

4 女性部日誌
JA新はこだて女性部
七飯支店女性部
杉村 恵子 部長

5 となりの農家さん
若松 諸戸 浩美さん

5 月替わり連載企画
～わたしの愛機[第2弾]～
木古内町 川瀬 雄二さん

6 トピックス
道内最古の鞍馬競技大会
森・北斗地区青年部が交流 他

10 あぐりレッスン(渡島)

12 JAグループ通信

13 インフォメーション
ホクレンSSサマーフェア2019
夏の貯金キャンペーン

14 理事会報告
せいさんしざい通信

15 みんなのまるめ郎広場

16 シェフ永井のおすすめ
ゴーヤーと焼きナスのサラダ

ラインで「JA新はこだて」と
お友達になろう!

LINE@

●発信情報

- ・営農や資材情報
- ・当農協主催のイベント等

友達登録は
こちら



木村家では溶接修理は自分たちでやっています、卓也さんも父に教えてもらってできるようにになったとのこと。「牛を飼っている頃はどうしても牛舎の修理などで溶接する必要があった」と話す。



田植え機の、GPS機器部分を指さす卓也さん。「操縦も割と簡単で、本当に買って良かった」と言う。



長ねぎは早ければ8月上旬ころから収穫が始まる。「厚沢部で長ねぎを1ha以上作っている農家はほとんどいない。今後も品質の向上に努めていく」と意気込む。



卓也さんと娘の美森ちゃんを抱っこする妻の玲香さん。美森ちゃんは今年の5月30日に生まれたばかり。

厚沢部町 館町

木村 卓也さん(36)

水稲 24ha
(ふっくりんこ)
長ねぎ 3ha

「これからの農業は『省力化』が必須」
先を見据える農業者

就農までの経緯を教えてください。

19歳の時、実家に戻って就農しようとしたが、父から農業実習を薦められました。半年ほどハワイでの農業実習を経たから就農しました。

普段の作業は私の他に父(秀喜)と母(輝子)、妻(玲香)と通年のパート1人で行っています。実家には祖母(増子)も一緒に住んでいます。

ハワイの農業実習での思い出をお聞かせください。

全道から集まった農家十数人が各地に分かれて農業実習を行いました。私の実習先はハワイ州で、芋やキャベツ、ネギの一種のリーキなど多数の品目を作っていました。小さな工場で自分たちの野菜をサラダのように加工してパックに詰め、町に卸したりもしていました。

苦労したのは英語でのコミュニケーションでしたが、当時は従業員に日本人の年配の女性がいて、通訳して助けてくれたのをとても良く覚えていてます。

ここ数年の作物の変化について教えてください。

平成25年までは牛を飼い、メークインや花のリンドウ、豆なども作っていました。それらの田んぼを復田していき、今の米と長ネギのみの形態になりました。長ねぎについて、昨年、タネバ工が

大量発生しましたが、今年は農業が効いてかなり抑えられています。

農業の省力化・効率化に向けての取り組みを教えてください。

今年からGPS機能付き田植え機を導入して初めて使いました。私の家では苗を箱から出して田植え機に積み込み、その後は一人で田植えを行いました。省力化・効率化の観点から見ると、本当に素晴らしい機械だと思いますし、価格も通常の田植え機と比べても極端に高額というわけでもないのですが、ぜひ他の農家さんも購入を検討した方が良いと思います。ただ、運転が上手な人は植える苗が少しズルすることを気にしない気持ちが必要だと思います。

それと、今年の秋に言えば、長ねぎを自動で束ねる機械も導入したいです。人手不足が深刻化している今、機械化で少しでも作業を効率化＆簡略化したいです。今後も省力化は絶対的に必要なことだと思いますので、費用対効果を勘案した上で、お金に余裕があれば積極的に新しい機械の導入などを検討していきます。

▼「地域の人にも喜んで食べてもらいたい」と話す諸戸さん



～農家の現場へズームイン～
となりの農家さん

若松

**美味しい農薬節減米を
作りたい**

諸戸 浩美さん(59) 水稻

せたな町瀬棚区本町の諸戸浩美さんは妻と共に農業を営んでおり、せたな地区水稻部会の副会長を務めている。水稻面積は7.7haで、ふつくりんこ、ななつぼし、きたくりんなどを作付している。9月中旬から下旬に収穫が始まり、10月上旬頃に終える予定。その他には牧草も作付している。今年の作柄は「7月中旬

になって気温も上がり、順調に生育している」と話す。今後については「厳格な栽培基準による『プレミアムふつくりんこ』と、農薬節減によるYES!rice an米を作り続けたい。また、面積拡大や品質向上を目標に、消費者に喜んで食べてもらえるお米を作りたい」と目標を語ってくれた。

取材 若松支店 堤元貴

女性部目誌
～『食』と『農』を守る輝くレディー～

JA新はこだて
七飯支店女性部

JA新はこだてには、各支店に全11の女性部があります。各地区の女性部が集結してイベントを開催したり、その地域ならではの活動があったりと、楽しいイベントが毎年行われています。今回はその活動を知るべく、女性部員にインタビューしました。

●部長にとって、女性部とはどんな存在ですか？

女性農業者の気持ちを共有できる場所だと思います。私自身、女性部に入る前は自分だけが苦勞していると思っていたところもありましたが、女性部に加入して同じ境遇の人と話す、悩みを共有できたり、自分よりもさらに大変な思いをしている人がいることに気が付きました。

「入って良かった」と
言ってもらえるように
ちよっとだけ頑張ります



すぎむら けいこ
杉村 恵子さん
七飯支店女性部 部長



▶ 昨年の視察研修先は台湾。

●今後、挑戦したい活動はありますか？

去年、JA新はこだて女性部の設立15周年祝賀会を森町のグリーンピア大沼で開き、部員らで集まるとても楽しかったのを覚えています。

今年の七飯支店女性部の視察研修では韓国に行く予定なので、それを楽しみに今年の農繁期を乗り切りたいと思います。楽しみにしている人が多いので、部員に「楽しかった」と言ってもらえるように頑張ります。

●特に印象強い活動を教えてください。

数十年前から続いている梅漬けづくりの作業です。毎年、用意した梅を7月下旬から1カ月ほど塩漬けた後、3日間天日干しをし、旬の赤シソと一緒に1カ月半ほど本漬けします。中でも大変なのが、大量に使うシソを枝からもぐ作業ですが、完成したときの喜びはまた格別なものがありますし、集まった部員12～13人で夜に雑談しながらご飯を食べるのも楽しみの一つです。

ありがたいことに毎年、多くの方に楽しみにしてもらえて、道の駅「なないろななえ」や札幌で開かれるホクレン大収穫祭にも出品しています。



▶ 梅漬けの量は減ってきているが、昨年は520キログラムを仕込んだ。

年間の主な活動

3月	2月	11月	10月	7月
豆腐づくり	通常総会	視察研修	& 販売スタート	梅漬けの塩漬け

●愛着のある農機具を教えてください。
自分が中学2年生の時に購入した「ジョンディア1030」です。
現在は、主に堆肥作業に使っていて、約35年前に発生した地震ではサイロの下敷きになりましたが、今も現役で稼働しています。



このコーナーでは、農家さんが使っている農業用機械や独自の道具などを紹介します。

月替り連載企画 **わたしの愛機「第2弾」**

川瀬 雄二(55)さん
木古内町



▲自慢の愛車「ジョンディア」の運転席

●使用するにあたって意識している事はありますか？
40年以上使っているもので、日々のメンテナンスを欠かさず行うことです。少しの故障なら自分で修理するようにもしています。機械の寿命が来るまで、乗り続けたいです。



管内各地の旬な情報をお届けします。



町内外の観客が声援を送る 道内最古の鞍馬競技大会



馬市(セリ)で、参加者らが馬を取り囲む様子



大野

騎手と重石を乗せたソリを引く馬

渡島家畜商業協同組合北斗大野支部は7月7日、北斗市市渡の旧大野町家畜市場跡地で第85回鞍馬競技大会を開いた。同大会は現存する鞍馬大会としては道内でも最古級とされている。ホーナー19頭を含む全32頭の馬が全国各地から集まり豪快な馬力を披露した。

全12のレースは約200mの直線に高さ2メートルほどの障害2つを設けたコースで行われた。会場には町内外から観客が訪れ、コース沿いの土手に陣取って、二つの障害を登る馬と騎手に声援を送った。また、午前の部の終了後には馬市(セリ)も行われた。同支部の高田和廣支部長は「馬主も高齢化によって減ってきているが、記念すべき開催100回目を目指して今後も頑張っていきたい」と話した。



八雲

経産牛で最高位の笠原正裕さんと「ブロンディンモーグルジャックET」



八雲

最高位の田原さんと「はるな」



田原さんの「はるな」が最高位 八雲町・長万部町 畜産共進会(肉牛)

八雲基幹支店は7月12日、八雲町の畜産共進会場で第18回八雲町・長万部町畜産共進会肉用牛の部を開き、黒毛和種15頭が出陳された。

最高位は田原隆行さん(八雲町)の経産牛「はるな」(5部)が獲得し、準最高位には佐野裕介さん(長万部町)の未経産牛「きろこ」(3部)が選ばれた。その他の各部1等1席は次の通り。▽1部 石田智也(八雲)▽2部 末永龍太(八雲)▽4部 田原隆行



長万部笠原さんが二冠 八雲町・長万部町 畜産共進会(乳牛)

八雲基幹支店は7月20日、八雲町で第18回八雲町・長万部町畜産共進会乳牛の部を開き、26頭が出陳された。

最高位は経産牛、未経産牛ともに笠原正裕さん(長万部町)の「ブロンディンモーグルジャックET」(9部)、「ライルハイブランチプエー」(5部)が輝き二冠を達成した。準最高位も経産牛、未経産牛ともに笠原正裕さんの「ジヨセフインモンテレーアラン」(8部)、「フィールドモントレーアパッチ」(1部)が獲得した。



大野

入居者に箱詰めされたトマトを手渡す組合の役員



知内

最高位に輝いた岸大智さんと「キシファーム キャローセル プレンチ クラツシー」



最高位は岸大智さん 南渡島地区乳牛共進会

知内基幹支店と南渡島地区酪農畜産振興会は7月24日、木古内町の共進会場で南渡島地区乳牛共進会を開いた。

木古内町、知内町から7ヶ月〜1歳7ヶ月までの未経産牛33頭が出陳。ジエネテイクス北海道中央広域事業所の氏平健太郎次長が審査した。最高位は岸大智さん(木古内町)の「キシファームキャローセルプレッチクラツシー」(4部)、準最高位は岸莉菜さん(木古内町)の「キシファームローヤルモンテレー」(1部)が輝いた。



大野

収穫したミニトマトを詰めた袋を手にする児童



試食してから収穫開始 北斗市内児童が ミニトマトを収穫

北斗市農業振興対策協議会は7月8日から10日の3日間、北斗市内の島川小学校、石別小学校、沖川小学校、上磯小学校の児童を対象にミニトマトの収穫体験を行った。8日は島川小学校と石別小学校の児童合わせて17人が同市内の山本稔さんのハウスでミニトマト「アイコ」と「イエローアイコ」の収穫を楽しんだ。

同協議会は8月に谷川小学校、9月に萩野小学校を対象に同様の収穫体験を予定している。



森・大野

トマトの圃場を見学する部員ら



地区間交流で仲間づくり 森・北斗地区青年部が交流

森地区と北斗地区の両青年部員11人は6月28日、交流会を行った。

北斗市のトマト共撰場並びに北斗地区青年部員のトマト・長ねぎの圃場を視察。部員らは気になった点などを熱心に質問するなど、積極的に意見を交わした。森地区青年部の佐橋智也部長は「これまで他地区と交流会を実施してきた経過があり、今回も活発な意見交換をすることができ、非常に有意義な交流会となった」と話した。



新鮮なトマトと長ねぎを食べて 北斗市野菜生産出荷組合が 野菜を贈る

北斗市野菜生産出荷組合は7月2日、同市の福祉施設23カ所に地元の新鮮野菜を贈った。今年で9回目。

特別養護老人ホーム「つれづれの郷」北斗では、同組合の椋澤健一組合長ら役員4人が訪れ、入居者に特産のトマトと長ねぎを手渡した。佐々木憲治施設長は「貴重な野菜を寄贈していただき感謝しています。みなさんが丹精込めて作った野菜は、施設の献立で使わせていただきます」と話した。



養液栽培ユニットの説明を受ける青年部員

若松



意見を交わす青年部員とJA管理職

青年部



町内を練り歩く「牛タン太鼓」

八雲



ミキサーで砕いたトマトを加熱する部員

大野

**更なる向上に向けて
若松支店青年部が
「潮トマト」研修会**

若松支店青年部は6月27日、「潮トマト」の栽培技術に関する研修会を開き、部員5人と関係者が参加した。

同町にある試験栽培ハウス内で、潮トマトの栽培上の注意点や資材の活用方法、海洋深層水と液肥を混入させて使う養液栽培ユニットの説明などを受けた。

終了後には、同JA集荷場にて青年部や関係機関による意見交換を行い、販売状況や課題、食味の良さへの手ごたえなどを話し合った。

**将来に向けて語り合う
青年部と部課長が意見交換**

JA新はこだて青年部は6月11日、函館市でJA本店部課長との意見交換会を開いた。青年部9人と本店部課長を含めた職員16人が出席。

青年部からは施設利用料や外国人技能実習生、八雲町研修牧場などに関する質問があった他、七飯町に新設した新野菜広域流通施設の現状確認や青年部カレンダーの作成協力依頼があった。特に八雲町研修牧場については、研修生の募集や費用負担に関することなど多くの質問が出た。

**「牛タン太鼓」を披露
第37回八雲山車行列**

北渡島地区青年部を中心とする「やくもAgri・Nauts」は7月5日と6日の2日間、八雲町で開かれた第37回八雲山車行列に参加し、手作りの「牛タン太鼓」と名付けた山車で参加した。

幅3.5m、長さ9m、高さ4.3mの大型山車は、大き〜く口を開けた牛の舌の上に、和太鼓を3つ乗せたデザイン。

山車は実行委員らの先導で地元ストリートダンス教室「フェアリーテイル」のメンバーと共に、太鼓とダンスの華麗な競演を披露した。

**「とまじゅ」の需要高まる
北斗市女性部が
「トマトジュースづくり」**

北斗市女性部は7月、北斗市で「トマトジュース作り」を行った。

農協トマトカレーやあべりへい屋のトマト味のソフトクリームの原料に同女性部のトマトジュースが使用されている。

トマトは1日約65kgを用意。洗って切り、ミキサーで砕いて加熱。裏ごし後に再加熱し、塩を加え瓶に詰め、加熱殺菌する。

今年は作る回数を、昨年の4回から倍の8回に増やし、集まった部員約5人と職員2人で役割分担し作業した。



優勝したJA新はこだてAチーム

野球



パイプの強度を確かめる参加者

知内



祭りに来た子どもにかき氷を販売する職員

七飯



元気な餅つき囃子を披露した青年部員

八雲

**Aチームが圧勝
第59回道南地区
JA野球大会**

第59回道南地区JA野球大会が6月29日、厚沢部町で開かれた。JA今金町きたひやま、ホクレン函館支所、JA新はこだてのAチームとBチームの全4チームが出場し対戦した。

決勝戦はJA新はこだてAチームとJA今金町きたひやまが対戦し、JA新はこだてAチームが15対1で勝ち、優勝した。

優勝したJA新はこだてAチームは8月に江別市で行われる全道大会に出場し、優勝を目指す。

**担い手たちがハウス資材を学ぶ
南渡島地区担い手養成講座**

知内支店は6月26日、知内町で今年1回目の南渡島地区担い手養成講座を開いた。知内町・木古内町の青年農業者9人が受講。講師には渡辺パイプの酒井研太氏を招き、ハウス強靱化対策やハウス地盤強化などを学んだ。

酒井氏は「ハウスを強化するには立てるところの地盤によって変わってくる。知内町・木古内町は降雪が多いのでハウスを強化させる事は大切。でも一番の対策は細目に除雪をすること」と話した。

**牛乳コロッケ・黒毛和牛
焼きそばを売る
第10回ななえ
あかまつ街道納涼祭**

七飯基幹支店は7月13日と14日の2日間、七飯町で開かれた「第10回ななえあかまつ街道納涼祭」に同町農林水産課と参加した。今年で7回目。

黒毛和牛を使った焼きそばや地元牛乳を材料にした牛乳コロッケなどを販売し、地元の農畜産物をPRした。

同支店営農課の菊谷文則課長は「毎年、来てくれている人が大勢いて嬉しい。今後、も行政と協力し、地元農畜産物をPRしていきたい」と話した。

**道南産米を広くPR
函館マラソン会場で大福を配る**

北海道米販売拡大委員会は7月6日、2019函館マラソン事前受付会場で大会参加者先着3000人に八雲町産「風の子もち」を使った大福を配布した。

八雲町で「風の子もち」を生産している北渡島地区青年部落部支部の6人は、杵を手にそろいの法被姿でもちつき囃子を披露した。

同委員会は翌日の大会終了後にも、走り終えたランナーに米「ふっくりんこ」の精米や「風の子もち」を使った大福を提供した。

酪農・畜産の省力化技術の紹介

労働力不足が深刻化する中、その解決策の一つとしてICTやAIを使った省力化技術が注目されています。渡島管内でも省力化技術の導入が進みつつあります。

そこで、渡島管内畜産担当者会議では、生産者に的確な情報を提供するために平成30年度に酪農・畜産の省力化技術について、搾乳ロボットを中心に情報収集を行いましたので紹介します。

○搾乳ロボット導入前に考えておきたいこと（養牛セミナーより）

過去に多くの失敗があった
牛が搾乳場へ行かない（トラフィックの間違い）、ティートカップがうまく装着されない、種が付かない、削瘦牛、過肥牛がいる、乳質が悪い、etc.

過去と同じ失敗をしないために…

- 導入機種を選ぶとき国内での優先項目はトラブル時のメーカー・販売店の対応が重要！
- ・良い管理 トラフィック（牛の動線）、ストールは牛が搾乳ロボットに入りやすいものにする。牛の行動学を理解し、牛に嫌悪体験をさせないように接するなど。
- ・良いエサ 良質な粗飼料を確保し、自分の農場にあったPMRを確立する。
※PMR：部分的混合飼料（TMR+ロボットで給与する濃厚飼料）
- ・良い牛 改良などでロボットに合う牛群を作ることが成功のカギとなる。

○搾乳ロボット導入後の日常マネジメント（道立酪農試験場・研究主幹より）

- ・導入後の目標は、高泌乳牛の群管理、搾乳ロボット以外の牛群、データに基づいた飼養管理をしっかり行って、1台導入で1000t搾乳を目指す。
- ・搾乳ロボットの成功は、搾乳頭数、時間あたりの乳量、1日の搾乳量（ロボット1台2トン以上）を最大化することである。
- ・不適合牛の増加、繁殖生の低下、労働時間の増加によって、労働生産性が低下してしまう。
- ・乳質の問題は牛床横臥率80%以上の快適な牛舎と適切な換気、牛床清掃の徹底で対応する。
- ・肢蹄疾患の問題は通路床の構造改善、削蹄による蹄の管理、除糞機械のメンテナンスで対応する。
- ・繁殖の問題は粗飼料品質の向上、乳量に合わせた飼料設計、データ管理とそれに基づいた牛の観察が重要。

○搾乳ロボット導入農場の視察（八雲町内）

①GEAの搾乳ロボット導入農場（協業法人）

- ・平成30年7月8日に搾乳を開始。1台2Boxのロボットを3台導入。
- ・最初にロボットに牛の乳房の高さや乳頭位置を登録するために、手動でのユニット装着が必要。
- ・搾乳ロボットに人も牛も慣れていないので、慣れてくればスムーズに作業が回るようになると思うが、それでも人員は減らせないと感じている。



②LELYの搾乳ロボット導入農場（個人）

- ・7月5日にロボットでも搾乳を開始。1台導入で搾乳頭数は30頭前後、フリーバーンで飼養している。
- ・LELY社を選んだのは、道内でも導入台数が多く、実績があるから。
- ・牛の出入りやティートカップ装着のトラブルは無く、順調に稼働している。



※搾乳ロボットは、八雲町のほか森町や長万部町にも導入されていて、現在計画中の農場もあります。

○搾乳ロボット以外の省力化技術

搾乳ロボット以外にも、畜舎内監視カメラシステム、牛の活動量データ解析による繁殖管理・疾病発見、GPSガイダンス・自動操舵など、現在開発中のもも含めて様々な省力化技術があります。今後も生産者の皆様に的確な情報提供ができるように、情報収集を継続していきます。

〈ハウレンソウ〉

ハウレンソウケナガコナダニ

(1) 被害の様子

ハウレンソウの小さい時期（子葉期～2葉期頃）までは外見上の奇形や加害痕が小さいため、被害に気が付きにくい。

その後、葉の生育に従い、縮葉やコブ状の小突起などの奇形葉になる。被害葉を確認してからの防除は効果が低い。



被害葉（コブ状の小突起）

(2) 主な発生時期



被害葉（コブ状の小突起）は3～5月と9～11月にかけて発生が多い。これらの時期は生育ステージに合わせた防除が必要。

（降雨が少なく乾燥が続く場合や夜温が低い時、8月末からの防除も検討する）

春や、過年度に多発生したほ場では多発時防除（下記表参照）で防除の間隔が空かないようにする。

表1 ハウレンソウケナガコナダニ防除体系例

作物育成ステージ	は種		出芽～子葉展開	本葉展開	
	は種前	は種時	子葉期	～2葉期	～4葉期
通常防除			←→		←→
多発時防除	←→		←→	←→	←→
	フォース粒剤		スミチオン乳剤 ※収穫21日前までに使用。	カスケード乳剤 または コテツフロアブル	カスケード乳剤 または アフーム乳剤

※同系統の薬剤は連用しない。
※コテツフロアブルは葉害発生に注意。

(3) 生態

ハウレンソウケナガコナダニは成虫で体長0.3～0.7mmの微小な乳白色のダニ。肉眼で確認しにくく、ルーペ等が必要。土壌表面から5cmまでの浅いところで主に生息し、未分解有機物、作物残渣、藻類を餌に増殖する。

低温・高湿度を好み、乾燥を嫌う。高温期には発生が少ない。土壌表面が乾燥すると水分を求めハウレンソウへ移動し加害する。



ハウレンソウケナガコナダニ

○ハウレンソウケナガコナダニ密度低減対策

- ・生育ステージに合わせた体系防除で初期（子葉期～4葉期）の被害を軽減する。
- ・堆肥は完熟のものを使用し、は種前施用を避け、作付け終了後の秋に施用する。
- ・作物残渣は外に持ち出し、ほ場をきれいに保つ。

7月1日～
8月31日

ホクレンSS
サマーフェア
2019

北海道 ドライブMAP プレゼント!

店頭給油
50ℓ分の
レシートで

車に
1冊あると
便利・安心!

ドライブの楽しさ、
ひろげよう。

※商品は十分に用意してありますが、万が一品切れの場合はご了承ください。※店頭給油の対象油種はガソリン・軽油です。
※7月～8月の期間中レシートの合算で5ℓ換入できます。引換入レシートの再使用はできません。(回数の特典もありません。)

ご入会
受付中

その場で発行・すぐ使える!
ホクレンSSポイントカード




新規会員登録で
100ポイント
進呈!!

ホクレンSSポイントは 全道の給油所で 使えます!

使える!

1ポイント=1円

貯まったポイントは1ポイント1円として
ご利用いただけます。

貯まる!

2ℓ=1ポイント

店頭にてガソリン・軽油の給油2ℓごとに
1ポイント貯まります。

※ご入金金として100円(不課税)を預金いたします。
※ご入金金は店舗によって異なる場合がございます。※店舗によって特典が異なる場合がございます。※ポイントカードの名称が異なる店舗がございます。
※一部ご利用いただけない店舗がございます。

こどもはみんな、みんなのこども。

ラブ&ハート Love & Heart キャンペーン

7月1日(月)～9月30日(月)

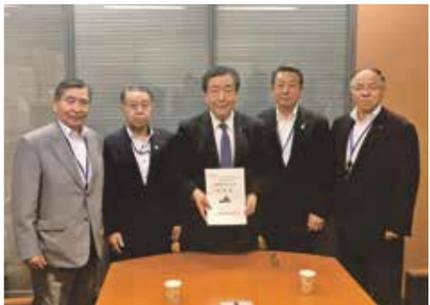
チャリティ募金にご協力お願いいたします。



JA北海道中央会

JAグループ北海道は、6月13日に吉川農林水産大臣、森山TPP等対策本部長をはじめとした自民党農林幹部、道内選出与野党国会議員に対し、日米貿易協定交渉に関する生産現場の不安や懸念を訴えるための要請を行いました。要請には、JA北海道中央会、連合会の役員ら約20名が参加しました。トランプ大統領がTPPには縛られないことや、期限ありきの合意について言及したことを受け、生産現場で戸惑いが広がっていることから、改めて国内農業に与える影響を検証し、期限ありきの交渉を行わないことなどを求めました。

吉川農林水産大臣からは、農業関係についてしっかり守る考えがあることや、森山本部長からは、早期の合意に関して否定的な見方が示された他、野村農林部長からは、昨年9月の日米共同声明以上のものにはならない、といった発言がありました。今後も、北海道の農家、組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。





JA北海道信連

毎年6月、JAバンクで年金をお受取りされている方を対象に、窓口で「招福ようかん」をプレゼントする「年金感謝ウィーク」を開催しています。今年は、6月10日～28日の期間で開催しました。期間中、北海道警察と連携して、特殊詐欺被害防止に向けた合同の啓発活動を全道6JA(6店舗)で実施しました。JAバンク北海道は、地域住民の暮らしや財産を守る地域貢献活動に引続き取り組んで参ります。





JA共済連北海道

JA共済連は、(一財)北海道交通安全協会に飲酒運転撲滅うちわ5万本、(公社)北海道交通安全推進委員会に夏の交通安全運動ポスター9千枚・チラシ5万枚を寄贈しました。「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」2018年度入賞作品が掲載されており、全道各地で掲示やイベント会場で配布される予定です。このような活動で地域住民の安全意識の高揚を図り、安心と安全の地域づくりに貢献してまいります。



夏の貯金 キャンペーン

JA新はこだて

1年
定期

0.10%

税引後0.079%

3年
定期

0.11%

税引後0.087%

対象 定期貯金
新規お預入れ
及び増額書替
(ともに20万円以上)
のお客様

更に窓口にて年金の新規お受取り(指定貯金)を同時に手続きして上記金利に**0.05%を上乘せ!!**

期間 令和元年
6月3日(月)
8月30日(金)

表示有効期限:令和元年8月30日

JA新はこだて
(HPアドレス) <http://www.ja-shin的角度.jp/>



ホクレン

ホクレンは首都圏の主婦層を対象に4月25日から27日までの期間で東京ビッグサイトにて開催された「第12回ホビー・クッキングフェア」の手作り料理イベント「ふれあいクッキング☆スタジアム」に出展し、北海道産馬鈴しょでん粉100%の顆粒片栗粉「とろりんぱっ」をPRしました。約180名を超える主婦の皆様が「とろりんぱっ」を使った「カリカリ豚丼」の作り方を体験し、同商品の手軽さに驚き声をあげていました。





JA北海道厚生連

遠軽厚生病院では、新たな健診(オプション)として、膵臓・胆のうドック及び乳腺エコー検査を開始いたします。受診できる人数については限りがございますが、皆さまの健康のお役に立てるよう今後もニーズに合った検診を提供していきたいと思います。

詳細は、病院へお問い合わせいただくかホームページ等でご確認ください。



がんばれ!日本の農業



頑張ろう、大進と増進のみらい。JAグループ <http://jagroup.jp>

JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

シェフ永井の おすすめ



茨城県笠間市にある「キッチン晴人(ハレジン)」オーナーシェフ

永井智一
(ながい ともかず)



今月のおすすめ
レシピ1
ゴーヤーと焼きナスの
サラダ

レシピ1

ゴーヤーと焼きナスのサラダ

材料(2人分)

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| ゴーヤー | 1/2本 | ドレッシング |
| ナス | 2本 | ポン酢 |
| (焼いて皮をむいておく) | | 大さじ2 |
| クリームチーズ | 30g | 大根おろし |
| トマト | 中1/2個 | 小さじ2 |
| 塩 | 適宜 | オリーブ油 |
| かつお節 | 適宜 | 小さじ2 |

作り方

- (1) ゴーヤーは半分に割り種とワタを取り、薄切りにして塩でもみ、熱湯(材料外)でさっとゆで、氷水(材料外)に落とす。
- (2) 器に食べやすい大きさに切った焼きナスを並べ、水気を切ったゴーヤー、拍子切りにしたクリームチーズ、みじん切りにしたトマトをのせ、合わせたドレッシングを回し掛け、かつお節をのせて出来上がり。

編集後記

私事ですが、6月29日に行われたJA野球大会に初めて参加しました。Bチームで出場し、本命のAチームに敗れてしまいましたが、とても楽しく野球をすることができて大変満足でした。私の今年の野球は良い思い出として終えることができ、正直ホッとしています。野球の次に今年はパークゴルフにチャレンジしてみようかと密かに思っています。ぜひ、初心者におすすめの場所などあれば教えてください。

(翔)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。



JA新はこだて facebook 検索



まるめ郎アルバム



馬が重い石を乗せたソリーを引っ張り、競い合う「ばん馬大会」を見てきたよ。馬のパワーはすごい。

緊急時のご連絡先

※業務時間内(平日9時~17時)にはご契約の支店にご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
(JA共済事故受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
(JA共済サポートセンター)



キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
(三菱UFJニコス株式会社盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。